「彼女はこう言ってから、うしろを振り向いた。すると、イエスが立っておられるのを見た。」 ヨハネ20:14 【新改訳】

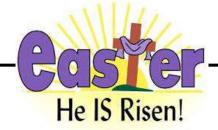
復活の主をほめたたえます!イースターの礼拝を共に持つことが出来ますことは、大きな喜びです。特にパンデミックでイースター礼拝を持つことが出来なかった過去を思い浮かべますと、それがどれほど特別なことなのかを思います。

先週は日英のランチョン/エッグハントが2年ぶりに行われました。日語からも20名ほどが出席し、大いに喜び合う時となりました。

人は一人では生きていけない、こうして集まり、顔を合わせ、喜び合って生きるものだと、 つくづく感じたことです。パンデミック前はそんなことはあまり考えたことはありませんでし たが、今だからこそ強く思わされることです。

イエス様はいつでも私と共におられます。でもそれは、普段は気づかない、当たり前のようになっている。しかしこの時、改めて感謝しましょう、イエス様はそこに立っておられるお方なのだと。私の隣にいる、共にいてくださるお方なのだということを。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



≪主の祈り≫

天にまします我らの父よ。 願わくは御名を崇めさせ給え。 御国を来たらせ給え。 みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。 我らの日用の糧を今日も与え給え。 我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。 国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

≪ 使 徒 信 条 ≫。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの

主イエス・キリストを信ず。 主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。 我は聖霊を信ず。 聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2022年4月17日



礼拝:9時半~ 聖書の学び:11時~



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 — 6244 nobu@occc.org 4872 Bishop St. Cypress, CA 90630 Facebook: オレンジ郡キリスト教会 ホームページ:www.occc.org



定例祈祷会:

[教会年間聖句]

「それは平和の計画であって、災いの計画ではない。 将来と希望を 与えるものである。」

エレミヤ29:11

(zk) 18:30-

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40 ブレイク : 10:45-11:00 バイスタ : 11:00-12:00 みふみ会 : (水) 10:00-

